

第17回 PHP心の講演会 in 喜光寺

喜光寺創建1300年記念法話会

主催：奈良PHP友の会

今年の講師は、過去にも、薬師寺での心の講演会や、2014年のPHP友の会全国大会奈良大会2日目の喜光寺での講演会でご講演いただき、ユーモアあふれるご講演で大変好評であった、薬師寺録事・喜光寺副住職の小林澤應師に講師をお願いする事に致しました。奮ってご参加頂きますよう、ご案内申し上げます。



行基菩薩坐像



喜光寺南大門と本堂



佛舍利殿

【喜光寺 縁起】

喜光寺は、奈良の都のほぼ中央に当たる平城京右京三条三坊に位置し、養老5年(721)行基菩薩によって創建されました。古くは「菅原寺」と呼ばれていましたが、天平20年(748)に聖武天皇が当寺をご参詣された際、ご本尊より不思議な光明が放たれ、そのことを喜ばれた天皇より「喜光寺」という寺号を賜りました。行基菩薩は東大寺造宮に当たり、喜光寺の本堂を参考にされたという伝承から、この寺は「試みの大佛殿」として知られています。菅原の里は菅原道真公の誕生の地と言われることにちなみ、学徳円満・合格祈願の寺としても信仰を集めています。本年、創建1300年を記念して「佛舍利殿」が建立されました。

日時：2021年 9月25日(土) 午後1時50分～4時40分

会場：法相宗 別格本山 喜光寺 お写経道場 午後1時開場
〒631-0842 奈良市菅原町508 電話：0742-45-4630

交通機関：近鉄奈良線・大和西大寺駅から バスと徒歩で約10分
または、近鉄橿原線・尼ヶ辻駅から 徒歩で約10分
(別紙案内地図を参照)



講話：「コロナ時代の生き抜き方」

りたぎょう
～ 行基菩薩の「利他行」精神と佛法の智慧に学ぶ ～

こばやし たくお

講師：小林 澤應 先生 法相宗大本山 薬師寺録事・法相宗別格本山 喜光寺副住職

境内見学：境内伽藍拝観 (本堂及び佛舍利殿)

会費：1,500円 (拝観料を含む)
(釣り銭の要らぬようお願い致します。)

締切：9月15日(水)必着(定員になり次第締切)

受付：奈良PHP友の会 事務局
後藤 昌弘

FAX: 0742-44-0734 携帯: 090-8659-0476

メール: m-goto26@hera.eonet.ne.jp

行基菩薩は、世に蔓延する疫病(天然痘)や大地震、飢饉に苦しむ民衆の救済の為、全国を行脚して法を説き、大佛造立を導かれました。現代人が、疫病コロナ時代をどう生き抜くべきなのか。それを、他人を利する「利他行」の精神と佛法の智慧に学びます。

ご注意!

コロナウイルスの感染拡大状況によっては、講演会を中止、または変更する場合があります。その場合は速やかにご連絡しますので、あらかじめご了承ください。

第17回 心の講演会 in 喜光寺 申込み連絡票

《申込み締め切り：9月15日（水）》

- ・申込み・問合せ先：奈良PHP友の会 事務局 後藤昌弘（ごとう まさひろ）
FAX 0742-44-0734 携帯 090-8659-0476
メール m-goto26@hera.eonet.ne.jp
複数名でお申し込みの場合は、コピーしてお使い下さい。

お名前(ふりがな)
お電話
FAX
メール
ご住所

個人情報の管理は厳重に行っており、PHP友の会イベントのご案内のみに活用させていただきます。

お申込み頂いた皆様には、追って詳しいご案内を送らせて頂きます。

近鉄奈良線・大和西大寺駅 南口より南へ
徒歩で約20分

(本数は少ないですがバスの便もあります。
追って詳しくお知らせします。バスと徒歩
で約10分です)

会場案内図（喜光寺）

奈良市菅原町 508

喜光寺

近鉄橿原線・尼ヶ辻駅より西へ
徒歩で約10分

大和西大寺駅

尼ヶ辻駅

